

授業科目                     公衆衛生看護学実習 III                    

【担当教員名】  宇田 優子 他		対象学年	4	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	45
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	○	○	○	○	
【概要・一般目標：G10】 産業保健分野における保健活動の目的、対象の特徴を理解し、特有な健康課題や支援方法、産業看護の役割を学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 産業保健において、特有な健康課題を理解する。 2. 個人・集団・組織を対象に行われる産業保健活動の特徴を理解する。 3. 働き盛り世代を対象とした保健指導を実施する。 4. 健康課題を有しながら就労する人への支援を実施する。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
	1. 産業保健において、特有な健康課題を理解する。 2. 個人・集団・組織を対象に行われる産業保健活動の特徴を理解する。 3. 働き盛り世代を対象とした保健指導を実施する。 4. 健康課題を有しながら就労する人への支援を実施する。			1 2 3 4	実習 実習 実習 実習
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 開講時に提示する。		【履修上の留意点】			